



2022年7月21日

各位

会社名 株式会社コアコンセプト・テクノロジー  
代表者名 代表取締役社長 CEO 金子 武史  
(コード番号：4371 グロース市場)  
問い合わせ先 取締役 CFO 中島 数晃  
TEL. 03-6457-4344

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年7月21日開催の取締役会において、下記のとおり、2022年2月10日にて公表いたしました2022年12月期の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 当期の業績予想数値の修正（2022年1月1日～2022年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	10,400	852	868	602	77円11銭
今回修正予想(B)	11,622	1,105	1,126	781	98円33銭
増減額(B-A)	1,222	252	257	179	-
増減率(%)	11.8	29.6	29.6	29.8	-
(参考)前期実績 (2021年12月期)	7,801	546	546	410	56円08銭

(注) 1. 当社は連結財務諸表を作成しておりません。

2. 当社は2022年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。1株当たり当期純利益については、前期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

## 2. 修正の理由

グローバルな地政学リスク、各国の金融引き締めに伴う景気後退リスク、国内における新型コロナウイルス感染者数の増加傾向等、景気の先行きについて依然として不透明な状況が続く中、当社が属する情報サービス業界においては、デジタルトランスフォーメーション（DX）関連投資および IT 人材調達需要は堅調に推移しております。このような環境において、当社ではスーパーゼネコンや大手 SIer の大口顧客からの受注が計画を上回るペースで拡大しており、この傾向は当期を通じて継続する見込みです。その結果、売上高は前回発表予想を大きく上回る見通しです。利益については、採用の強化や大型案件のフェーズによる利益率変動の影響で、上期と比較して下期の利益率が下がる見込みではありますが、通期では前回発表予想を上回る見通しです。

（注）上記の業績予想は、本日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上